

「日本食普及の親善大使」任命状の贈呈

2月14日、関口昇総領事は弁当屋ドバイ/グルメ屋の谷内伸二社長に「日本食普及の親善大使」任命状を贈呈しました。

谷内社長は、1995年に日本食シェフとしてドバイでのキャリアをスタートして以来、1997年に当地で日本人が経営する初めての日本食レストラン「弁当屋」を、2012年には日本食材店「グルメ屋」を開業するなど、25年間にわたって当地で日本食・食文化の普及に尽力されてきました。

「日本食普及の親善大使」の制度は、日本食・食文化の魅力の更なる発信を図り、もって日本の農水産物の輸出拡大に繋げることを目的として平成27年度に設けられたもので、ドバイで同大使に任命されるのは、谷内社長が初めてです。

